

小国町地域公共交通会議

平成20年3月25日設置
平成21年2月連携計画策定

概要

小国町では町内における高齢者等の通院、学生の通学を主な目的とした町営バスを8路線で運行しているが、利用者数は年々減少し、町の財政負担は大幅に増加している。このため、町営バスとスクールバスの連携を図るほか、利用率が極端に低い路線について、ニーズに対応した運行形態への改善を目指すため、デマンドタクシーによる実証運行事業を実施する。

平成21年度における具体的な取り組み

①町営バスとスクールバスの連携

学校統合に伴って配備されている小玉川方面へのスクールバスを廃止し、スクールバスとほぼ同時刻に運行していた町営バスのダイヤを調整して、児童生徒を町営バスに混乗させることで登下校に対応させる。

②町営バス金目線のデマンドタクシーによる実証運行

町営バス金目線については、8つの路線の中でも著しく利用率が低い路線となっている。

このため、利用者数に対応した車両及び運行形態への改善を目指すためデマンドタクシーによる実証運行事業を実施する。また、金目線についてはこれまで金曜日のみの運行であったが、より沿線住民のニーズに対応できるよう平日毎日運行とする。



小国町路線図